

8/11

増原前町長に
感謝状が贈られました



地域高規格道路路江府三次線建設促進期成会（会長：きやま こうせつ 木山耕三庄原市長）からの感謝状贈呈式が、役場町長室で行われました。増原聡前町長は同期成会の副会長と理事を8年8ヶ月にわたり務め、その間に国土交通省などに要望書を提出するなど、精力的に活動したことに対して贈られたものです。感謝状は、増原后まへはら きのこさんに木山庄原市長から労いの言葉とともに手渡されました。

8/9

SDGsの視点で地方創生を考える



日南町が「SDGs未来都市」に選定されたのを記念して、講演会「これからの「地方創生」を考える！～SDGsの視点から～」が町総合文化センター多目的ホールで開催されました。講演会は、総務省職員で平成16年から平成23年まで鳥取県庁で勤務された、前内閣府地方創生推進事務局企画官（現：総務省消防庁広域応援室長）の木村敬きむら たかしさんを講師に迎え、日野郡3町の職員を中心に約70人が参加しました。

8/22

戦後74年の祈り



日南町戦没者追悼式が町総合文化センターさつきホールで行われ、遺族や一般参列者、関係者など約120人が参列しました。今年も昨年に引き続き日南小学校の6年生が参加し、広島市での修学旅行で学んだことや、町遺族連合会会長の栗田英機あした へいきさんや三森不二夫みつもり ふじおさんから聴いたフッペルピアノにまつわる話など学習したことを発表し、6年生児童全員で、平和の誓いを宣誓しました。

8/18

子どもたちが魚のつかみどり



「第31回日野川源流かっぱまつり」（主催：日南の水を守る会みずだに いてき、水谷秀樹会長）が、江府消防署生山出張所前の日野川河川敷で開催されました。今年は町内外から約160人の親子連れが参加し、池に放たれたニジマスやアユ、ヤマメのつかみ取りをして、1時間程度魚を追いかけていました。つかみ取りの後、参加者は川遊びや捕まえたアユなどでバーベキューを行い日南町の自然を満喫していました。

9/3~6

多里のまちづくりを学びました

町と連携する鳥取大学の学生3名が「地方創生体験学習」で多里地域を訪れ、多里まちづくり協議会を中心に行っているさまざま事業について学びました。今回の学習では、地域防災やNPO多里、ブランド化や情報発信、遊四季多里の活動などを、それぞれの代表となる方々からヒアリングしたほか、若松鉦山の整備活動を体験するなどしました。最終日には、学習した内容をまとめ、組織の健康度指標（OHI）に当てはめて分析した結果などを発表しました。

